

第7回 定時社員総会資料

一般社団法人日本医療薬学会

日 時：平成27年3月25日（水）14時30分～15時30分
場 所：神戸ポートピアホテル 南館地下1階 トペーズ

第7回 定時社員総会 次第

1. 会頭挨拶

2. 成立確認

3. 議事録署名人の指名

4. 協議事項

第一号議案 平成 26 年度事業報告 1 ページ

第二号議案 平成 26 年度決算報告 27 ページ

第三号議案 平成 26 年度監査報告 37 ページ

第四号議案 平成 27、28 年度推薦代議員の選出 38 ページ

5. 報告事項

平成 27、28 年度 代議員選挙選結果 39 ページ

平成 26 年度事業報告

平成 26 年度は、役員改選が行われ、第 6 回定時社員総会において新たな役員が選任され、続いて理事の互選により会頭(代表理事)に佐々木均氏が選出された。また、各種委員会委員長の大幅な交代を行い、学会の活性化を図った。事務局は、平成 28 年度に学会事務の独立した運営を念頭に、日本病院薬剤師会への委託業務契約の縮小をさらに進めた。

平成 26 年度も、年会や学術論文等の学術活動、認定薬剤師・専門薬剤師の育成等の活動を通して、薬剤師の生涯研修、社会貢献を進めてきた。特に、日本医療薬学会の邦文雑誌「医療薬学」のさらなる充実を目的に、新たに寄稿(専門薬剤師リレーエッセイ、オピニオン、学会・研修会報告、トピックス等)を掲載することとした。英文雑誌 Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences (JPHCS) が平成 27 年度 1 月 28 日にオープンアクセスジャーナルとして発刊した。医療薬学用語集を編纂し、平成 26 年 4 月に会員に配布した。

第 24 回年会(年会長: 奥田真弘三重大学医学部附属病院教授・薬剤部長)を 9 月 27 日、28 日の 2 日間、名古屋市で開催し約 8,200 名の年会史上最大の参加数を得て盛会のうちに終了した。年会のプログラムを充実し、より多くの会員の参加が可能になるよう、平成 27 年の第 25 回年会より 3 日間開催とする予定である。会員数が 10,000 名に到達した。

平成 27、28 年度代議員選挙の公示を 9 月に行い、オンライン投票による選挙を 12 月に実施した。平成 27 年 1 月に同選挙の当選者を公示するとともに、第 7 回定時社員総会において推薦代議員候補者 22 名を選任する。

平成 26 年度事業報告の概要は以下のとおりである。

[1] 事業の部

1. 会員数(平成 26 年 12 月 31 日現在)

正会員: 10,084 名、 学生会員: 215 名、 賛助会員: 20 件、 合計 10,319 名

購読者: 38 件、 名誉会員: 17 名

2. 認定薬剤師、指導薬剤師、研修施設(平成 27 年 1 月 1 日現在)

認定薬剤師: 1,299 名、 指導薬剤師: 752 名、 研修施設: 247 施設

3. がん専門薬剤師、がん指導薬剤師、がん専門薬剤師研修施設

がん専門薬剤師: 437 名

がん指導薬剤師及びそれに準ずる者 145 名(平成 27 年 1 月 1 日現在)

がん専門薬剤師研修施設: 255 施設(平成 27 年 1 月 22 日現在)

4. 薬物療法専門薬剤師、薬物療法指導薬剤師、薬物療法専門薬剤師研修施設

薬物療法専門薬剤師:21名(平成27年1月1日現在)

薬物療法指導薬剤師:11名(平成26年9月11日現在)

薬物療法専門薬剤師研修施設:185施設(平成26年10月23日現在)

5. 会議・委員会開催状況

社員総会2回(定時・臨時 各1回)、定例理事会6回、臨時理事会1回、理事会事前打ち合わせ5回、新役員体制に係る協議2回、財務委員会1回(会計点検3回、予算編成に係る協議2回、決算準備1回)、総務委員会(人事・労務等の点検1回)、広報委員会1回、国際交流委員会1回、医療薬学編集委員会3回、医療薬学編集委員会事前打ち合わせ1回、認定薬剤師制度委員会2回、がん専門薬剤師認定制度委員会5回(新旧委員長協議1回、事前打ち合わせ2回を含む)、がん専門薬剤師研修小委員会2回、がん専門薬剤師アドバンスド研修会打合せ2回、がん専門薬剤師試験小委員会4回、抗がん薬プロフィール小委員会1回、日病薬とのがん専門薬剤師集中講座の共催に係わる合同会議2回、専門薬剤師育成委員会(拡大1回)、用語集に係る株式会社じほうとの協議1回、薬物療法専門薬剤師認定制度委員会2回、薬物療法専門薬剤師研修小委員会2回、薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験実行小委員会5回(採点・合否判定を含む)、名誉会員委嘱・功績賞選考委員会1回、学術貢献賞・奨励賞等選考委員会1回、論文賞選考委員会1回、Postdoctoral Award選考委員会1回、役員候補者推薦委員会1回、代議員選挙選舉管理委員会1回、利益相反マネジメント委員会1回(利益相反検討委員会1回)、JPACS編集委員会2回、BioMed Central社との打合せ3回、人事委員会1回、医療薬学会事務局体制に係る協議1回、役員選挙・役員任期制度特別委員会2回、年会の在り方検討委員会1回、第24回年会事前打ち合わせ1回、事務局職員と会頭、副会頭、総務委員長との面談1回、監事監査1回

6. 各委員会活動報告

(1) 総務委員会

- 1 学会の円滑な運営に必要な事項及び諸契約に関わる事項を検討し実行した。
- 2 事務局体制について検討を行った。
- 3 定款を補完し、円滑な運用を図る目的で委員会細則を制定した。
- 4 非常勤職員及び嘱託職員就業規則、給与規則の策定を行った。

(2) 財務委員会

- 1 平成25年度決算報告および平成26年度補正予算の起案(平成26年3月27日 第6回定時社員総会承認)
- 2 平成27年度予算協議(平成26年7月22日 財務委員会)

- 3 財務および年会会計の協議(平成 26 年 8 月 1 日 財務委員会)
- 4 平成 27 年度予算の起案(平成 26 年 9 月 28 日 第 6 回臨時社員総会承認)
- 5 みずほ銀行一行に預けていた本学会の現金預金を、リスク分散の視点より、三井住友銀行と三菱東京 UFJ 銀行にそれぞれ 5,000 万円ずつ資金を移動した。これにより資産を 3 メガバンクに分散させた。
- 6 本学会の活動に対する寄附金募集の活動を行った
- 7 消費税増税に伴う財務への影響について検討した結果、会費値上げは当面必要なないと判断した。
- 8 定期的に会計点検を実施し適切に執行されていることを確認した(平成 26 年 2 月 4 日、6 月 13 日、10 月 23 日)。

(3) 広報委員会

1 学会パンフレット

学会パンフレットの平成 26 年度改訂版の検討を行った。パンフレットの内容を現状の活動に合致させることの必要性が確認され、積極的に活動を行っている会員の紹介を掲載するなどの提案がされた。改訂案を検討中であり、平成 27 年度中の発行を念頭に検討を進めた。

2 ホームページの改訂

英文学術誌発行に伴い、トップページの改訂等が検討されたが、大幅な改訂は行わず、変更点の修正のみを行った。

(4) 企画・シンポジウム委員会

1 公開シンポジウムの開催(開催地・実行委員長)

1) 第 53 回公開シンポジウム:長崎県、佐々木均氏(長崎大学病院)

7 月 26 日(土)に長崎大学医学部記念講堂において、テーマ「患者を支えるチーム医療・地域連携:一步進んだ薬剤師の関わり」を開催した。

(報告書 <http://www.jspchs.jp/nenkai/cont/s53.pdf>)

2) 第 54 回公開シンポジウム:島根県、直良浩司氏(島根大学医学部附属病院)

8 月 9 日(土)に松江テルサにおいて、テーマ「チーム医療における薬剤師職能のさらなる展開へ向けて」を開催した。

(報告書 <http://www.jspchs.jp/nenkai/cont/s54.pdf>)

3) 第 55 回公開シンポジウム:千葉県、石井伊都子氏(千葉大学医学部附属病院)

10 月 19 日(日)に千葉大学大学院薬学研究院 120 周年記念講堂において、テーマ「病棟活動本格始動！！」を開催した。

(報告書 <http://www.jspchs.jp/nenkai/cont/s55.pdf>)

4) 第 56 回公開シンポジウム: 北海道、井関健氏(北海道大学病院)

11月1日(土)に北海道大学医学部学友会館フラテホールにおいて、テーマ「病棟業務から臨床支援業務へのパラダイムシフト」を開催した。

(報告書 <http://www.jsphecs.jp/nenkai/cont/s56.pdf>)

2 平成 27 年度の公開シンポジウム

1) 候補地、実行委員長候補者(所属)

検討中である。

2) テーマ

検討中である。大学教員・学生が参画できるテーマも視野に入れる。

3) その他

過去の 56 回で開催していない地域(茨城、埼玉、神奈川、滋賀、奈良、山口、沖縄)で開催することにより、学会の普及発展(会員・認定者の増加等)につなげたいと考えている。

(5) 会員委員会

平成 26 年度第 5 回定例理事会(11月6日(木) 開催)の協議事項として会員細則の改訂に係る説明を行った。昨年度に制定した会員細則が平成 27 年 1 月 1 日から施行されるのを前に、新たに導入される休会及び復会に関するルールを具体化するための改訂内容を説明した。細則には定めない運用上の手順や留意事項等は会員に周知するため学会 HP 上に掲載する旨も説明した。協議の結果、本件は了承された。

【主な改訂内容】

- 1) 休会を届ける際には「休会届(書面)」及び「休会履修を証明する書類等」を添えて届け出ること、それを会員委員会が確認することとした。
- 2) 原則として休会は事前の届出を求めているが、やむを得ない場合には事後でも認めることを規定した。
- 3) 最長3年間という休会期間の枠内で、既に受理されている休会届の期間を延長できることを規定した。
- 4) 会員として、会員価格が適用される年会・講習会への参加、医療薬学誌への投稿ができないことを規定した。
- 5) その他、休会に関わる条文の中で記載の整備をした。
- 6) 会費の遡及納入時に徴収している事務手数料に消費税を上乗せすることを追記した。
- 7) 細則には明記しない具体的な休会手続きの手順や留意事項については、学 HP で案内すると共に休会届(書式)を HP よりダウンロードできるように設定することとした。

(6) 医療薬学編集委員会

- 1 学術雑誌「医療薬学」第 40 卷 1~12 号の編集・発行を行なった。

- ・平成 26 年度は 154 編の論文投稿が有り、99 編の論文を採択した(採択率: 64.3%)
 - ・採択論文のうち、92 編(総説 4 編、ミニレビュー 2 編、一般論文 27 編、ノート 59 編)を第 40 卷 1~12 号に掲載した
 - ・非学会員からの論文投稿の受付を開始した(投稿数:10 編)
 - ・英語論文は 11 編で昨年度の 15 編と比べ 4 編少なかった
- 2 投稿論文内容見本を作成・公開した。また、3 月刊行の「医療薬学用語集」を用語統一の規準とし、形式審査の向上を図った。
 - 3 学会誌として内容を一層充実するため、既存の投稿論文の区分に加え、新たな寄稿区分(専門薬剤師リレーエッセイ、オピニオン、学会・研修参加報告、トピックス)を設けた(平成 27 年度より順次、掲載予定)。
 - 4 カラー原稿の掲載料の適正化(値下げ)を実施した。
 - 5 投稿論文への利益相反の記載を必須とし、論文審査体制を充実した。

(7) JPHCS 編集委員会

- 1 新しい英文雑誌 Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences (JPHCS) の投稿受付を開始し、編集を行った。平成 26 年に 29 編の論文を受け、審査を行った。JPHCS は平成 27 年 1 月 28 日に発刊された。
- 2 Editorial Advisory Board メンバーについて討議し、海外を含む 21 名を選定した。
- 3 投稿を促すためのプロモーション活動について討議した。

(8) 認定薬剤師制度委員会

- 1 認定薬剤師認定申請者(認定薬剤師試験受験応募者)の受験資格の審査を行った後、7 月 27 日(日)に認定試験を実施した。
申請者数:90 名、受験者数:85 名(受験有資格者 86 名、試験欠席者 1 名)、
認定者数:74 名(合格率:87.1%)
受験者 85 名中 1 名は薬物療法専門薬剤師申請者であった。
- 2 指導薬剤師委嘱応募者の審査を実施した。
申請者数:40 名、委嘱者数:37 名
(うち、認定薬剤師の認定と指導薬剤師の委嘱を同時に受けた者の数:9 名)
- 3 研修施設の認定申請を 2 期に分けて受け審査を実施した。
申請施設数:19 施設、認定施設数:19 施設(1 期:7 施設、2 期:12 施設)
- 4 認定薬剤師更新者の審査を実施した。
申請者数:181 名、更新者数:180 名(1 名の認定期間が延長された)
保留申請者数:2 名、保留者数:2 名
- 5 研修施設更新の審査を実施した。

更新対象施設数:41 施設、更新施設数:33 施設

*平成 26 年度の認定者、委嘱者及び認定施設の数

認定薬剤師 254 名 (新規 74 名、 更新 180 名)

指導薬剤師 136 名 (新規 37 名、 更新 99 名)

認定施設 52 施設(新規 19 施設、 更新 33 施設)

学会の認定に相応しいクライテリアがある認定制度規程の整備と認定試験の合否判定の検討を進めるべきという意見があり、今後、まずは、研修施設の認定要件の見直しから進めることを確認した。

(9) がん専門薬剤師認定制度委員会

- 1 本学会認定「がん専門薬剤師」、「がん指導薬剤師」、「がん専門薬剤師研修施設」の認定審査並びに試験を実施した。
 - ・平成 26 年度は新規がん専門薬剤師 75 名、及び 1 回更新認定 69 名を認定した(更新不可 4 名、未更新者 12 名)。平成 27 年 1 月 1 日時点におけるがん専門薬剤師の総数は、436 名(前年増 59 名)である。
 - ・平成 26 年 12 月 31 日で認定期間が満了するがん指導薬剤師に準ずる者 199 のうち 170 名と、がん専門薬剤師として 5 年の活動実績を満たす 11 名の合計 181 名をがん指導薬剤師として認定した。なお、がん指導薬剤師に準ずる者の初年度認定は 1 月と 4 月の 2 回行われたため、4 月認定の 47 名は、2015 年 4 月 1 日に 2015 年 1 月 1 日に遡って認定する。
 - ・平成 25 年 12 月 31 日で認定期間が満了するがん専門薬剤師研修施設 242 施設のうち、更新申請のあった 206 施設の更新を認定した。未更新施設は 36 施設でありそのうち 26 施設は資格を有する指導者不在がその理由である。
 - 2 会員に対する教育啓蒙活動として、集中教育講座、アドバンスド研修会、症例サマリー書き方講座、がん専門薬剤師全体会議、年会における教育シンポジウム等を実施した。
 - 3 発足後 5 年間の経過措置期間終了に伴い、本制度の規程・細則を改訂・整備した。
 - 4 がん専門薬剤師研修ガイドラインを整備した。
 - 5 がん薬物療法海外派遣研修として、ASCO 参加(米国シカゴ)並びにミシガン大学病院研修を行い、4 名の研修生と団長 1 名が参加した。
 - 6 日本癌治療学会からの要請により同学会がん診療ガイドライン事業に参画することになり、平成 26 年 4 月より本学会内に抗がん薬プロフィール小委員会を設置した。
- 3つの下部小委員会に関する活動報告は下記の通りである。
- がん専門薬剤師試験小委員会(寺田智祐委員長)
がん専門薬剤師認定試験問題を作成し、認定試験を平成 26 年 11 月 15 日(土)に実施した。受験者数 74 名中 63 名(85.1%)を合格とした。
- がん専門薬剤師研修小委員会(谷川原祐介委員長)

がん専門薬剤師対象の第2回がん専門薬剤師全体会議(東京、平成26年5月17日)および第2回アドバンスド研修会(神戸、平成26年8月24日)を企画・開催した。集中教育講座(講義研修)は日本病院薬剤師会との共催により計4回(東京、京都、福岡)開催した。他学会が実施する講習会・教育セミナーについて、申請内容に基づいて単位認定した。

○抗がん薬プロフィール小委員会(中西弘和委員長)

第1回の委員会を平成26年5月18日に開催し、今後の活動の実際について討議を行い、まず抗がん薬の薬物間相互作用とリスク因子のプロフィールを作成することとした。また、日本癌治療学会の「がん診療ガイドライン委員会分科会」において本小委員会が作成した資料を日本癌治療学会のホームページにも掲載することになった。

(10) 薬物療法専門薬剤師認定制度委員会

- 1 第1回薬物療法専門薬剤師認定制度委員会を3月10日に開催し、薬物療法指導薬剤師の認定申請者6名の審査を実施し、2名を合格とした。同時に、26施設から申請のあった薬物療法専門薬剤師研修施設の認定申請についても審査し、26施設を研修施設として認定した。
- 2 第1回薬物療法専門薬剤師研修小委員会を3月17日に開催し、第1回薬物療法専門薬剤師集中講義の内容について検討した。第2回集中講義の日程および会場の予定を確認した。薬物療法専門薬剤師養成研修コアカリキュラムに基づく研修ガイドラインの内容についても検討した。薬物療法専門薬剤師に関わる講習会の認定単位と内容の確認を行った。
- 3 第2回薬物療法専門薬剤師研修小委員会を6月6日に開催し、第1回薬物療法専門薬剤師集中講義の開催概要を決定した。第2回薬物療法専門薬剤師集中講義の内容と担当を決定した。また、薬物療法専門薬剤師研修ガイドラインについて、疾患の病態、治療薬及び治療法などエビデンスとなる公表された診療ガイドライン名を明示して充実を図っていくことが確認された。
- 4 平成26年度第1回薬物療法専門薬剤師集中講義を実施した(会期:7月5日-6日、会場:日本薬学会長井記念ホール、参加申込者数:178名:会員167名、非会員11名。当日欠席2名)
- 5 第24回日本医療薬学会年会(9月28日)において「薬物療法専門薬剤師による薬物治療介入の実際と症例サマリーの纏め方」と題したワークショップを行い、7名の演者による症例提示、参加者とのディスカッションを実施した。
- 6 平成26年度第2回薬物療法専門薬剤師集中講義を実施した。(会期:10月25日-26日、会場:京都薬科大学 躳谷館、参加申込者数:165名、会員134名、非会員31名。当日欠席5名)
- 7 平成26年度第2回薬物療法専門薬剤師認定制度委員会を12月1日に開催し、薬物療

法専門薬剤師の認定申請者 6 名(うち 1 名は薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師試験合格者)の審査を実施し、5 名を合格とした。また、薬物療法専門薬剤師の認定取得条件について委員から他の専門・認定制度との整合性をとる方向で同意が得られた。引き続き専門薬剤師育成委員会で検討していくこととなった。

(11) 専門薬剤師育成委員会(拡大専門薬剤師育成委員会)

薬物療法専門薬剤師制度の今後の方向性について検討するため、委員会を開催し(10月 29 日)、以下の観点から意見交換した。

なお、本学会認定制度(がん専門薬剤師、認定薬剤師)との整合性を図る上で、各委員長も加わった。

- ・認定薬剤師制度と薬物療法専門薬剤師制度の関係について
- ・各認定要件の整合化に向けた薬物療法専門薬剤師の認定要件の一部見直しについて
- ・薬物療法専門薬剤師資格の広告標榜について
- ・研修施設の拡充対策について

(12) 功績賞選考委員会

平成 26 年度功績賞受賞者の選出

- 草井 章(北里第一三共ワクチン株式会社・製薬技術部)
- 佐藤 博(新潟大学医歯学総合病院・薬剤部)

(13) 学術貢献賞・奨励賞等選考委員会

平成 26 年度学術貢献賞、奨励賞については、本年度もと同様の要領で募集を行った。

最終的に学術貢献賞に 2 名、奨励賞に 6 名の応募があった。本選考委員会において審議を行い、以下に示すとおり受賞候補者として学術貢献賞については 1 名、奨励賞については 3 名を選出した。

また、医療薬学領域の研究活動の活性化を図るために、学位(博士)取得後 3 年以内の者を表彰する制度として 24 年度より設置した Postdoctoral Award には 10 名の応募があり前者と同様に選考を行い、受賞候補者として以下の 4 名を選出した。

<学術貢献賞> 1 名

- 前田 賴伸 氏(中国労災病院薬剤部)

研究題目:副作用症例の薬物動態解析による処方適正化

<奨励賞> 3 名

- 中島 誠 氏(鹿児島市医師会病院薬剤部)

研究題目:がん薬物療法における薬剤師業務の質の向上と臨床評価に関する研究

- 永田 将司 氏(東京医科歯科大学医学部附属病院薬剤部)

研究題目:PK-PD 理論を基盤とした副作用発現の機構解明とリスクファクターの探索

●浜田 幸宏 氏(愛知医科大学病院感染制御部・薬剤部)

研究題目:抗微生物薬適正使用に関わる薬学的介入:pharmacokinetics-pharmacodynamics の臨床応用

<Postdoctoral Award> 4名

●五十嵐 信智 氏(星薬科大学薬動学教室)

(学位論文題目)

浸透圧性下剤硫酸マグネシウムおよび大腸刺激性下剤ビサコジルの瀉下作用日における大腸アクアポリン 3 の役割

●小林 豊英 氏(大阪医科大学附属病院薬剤部)

(学位論文題目)

電気分解法を用いた医薬品廃液の分解処理に関する研究

●田代 将貴 氏(浜松医科大学医学部附属病院薬剤部)

(学位論文題目)

オピオイド鎮痛薬投与がん患者におけるプロクロルペラジンの薬物動態学的および薬力学的臨床研究

●中川 俊作 氏(京都大学医学部附属病院薬剤部)

(学位論文題目)

腎尿細管病変の増悪と修復における mTOR 経路の役割に関する研究

(14) 論文賞選考委員会

平成 26 年 5 月 26 日(月)に日本医療薬学会論文賞選考委員会を開催し、下記の論文 3 編を本年度の日本医療薬学会論文賞候補として理事会に推薦した。推薦論文は、平成 26 年 6 月 13 日(金)に開催された第 3 回定例理事会において承認された。

1) 医療薬学 Vol.39, No.7, 395-405(一般論文)

『糖尿病を合併した造血器悪性腫瘍患者に対するステロイド療法時の血糖管理:共同薬物治療管理下での薬剤師による処方支援の有用性』

土手賢史、澤井麻記、服部武志、野崎 歩、小林由佳、土井章一、新宮とし子、中西弘和
(京都桂病院薬剤科、同内分泌・糖尿病内科、同血液内科、同志社女子大学薬学部)

2) 医療薬学 Vol.39, No.8, 482-490(一般論文)

『喘息治療薬服用患者に発症する『口腔トラブル』の規定因子の検討 -副作用回避を目指せる吸入指導構築に向けての提言-』

腰山節子(クルミ薬局)

3) 医療薬学 Vol.39, No.11, 660-667(一般論文)

『腎機能低下患者における薬物暴露量変化と腎排泄寄与率の関係の網羅的解析』

山田麻衣子、大野能之、樋坂章博、山口 諒、鈴木洋史
(東京大学医学部附属病院薬剤部、同薬理動態学講座)

(15) 医療薬学教育委員会

臨床系教員の実態調査

本委員会では、薬学教育と臨床系教員に関する問題点を抽出し、その改善策を提案するとともに、臨床系教員と薬学教育の在り方について、薬剤師実務および、医療薬学の教育・研究の活性化に繋がる提言を行うことを目的に掲げた。平成 25 年に実施したアンケート調査(全国の薬系大学・薬学部に在籍する臨床系教員に対して臨床系教員の実態について)結果を踏まえ、平成 26 年には提言の作成とそれに関するシンポジウムの開催を検討する予定であったが、結果的には、26 年度の活動は、アンケート調査の結果とシンポジウムでの討論内容を解析するのみで終了した。引き続き 27 年度にはこれらの解析結果をもとに臨床系教員連絡会と共同で、臨床系教員と薬学教育の在り方および医療薬学の教育・研究の活性化に繋がる提言を表明するためのシンポジウムを医療薬学会年会で実施する予定である。

(16) 出版委員会

- 1 「薬剤師のための疾患別薬物療法」について、大幅にガイドラインが変更された場合における改訂等の方策について情報収集した。
- 2 「薬剤師のための疾患別薬物療法」の販売促進について検討した。

(17) 国際交流委員会

平成 26 年 9 月 27 日に名古屋国際会議場で行われた第 24 回日本医療薬学会年会において、「International Symposium "International Symposium "Aiming at innovation of pharmaceutical health"」を開催し、海外の薬剤師を交えてチーム医療における薬剤師の薬学的な関わりについて、現状や課題について意見交換が行われた。また、international poster 展示による発表も行われ、活発な討論が行われた。

(18) 利益相反マネジメント委員会

理事、監事等から提出された利益相反自己申告書について確認作業を行った。

(19) 人事委員会

医療薬学会事務局の独立に向けて、事務局体制について協議を行った。

(20) 役員選挙・役員任期制度特別委員会

- 1 役員の定年および任期(再任)に関する規定等を新たに設けるために、合計2回の委員会を開催した。
- 2 委員会での検討結果を踏まえ、一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規定の改訂案(委員会案)を第6回定例理事会に提案した。

7. 年会

第24回医療薬学会年会

開催日程:平成26年9月27日(土)～9月28日(日)

会場:名古屋国際会議場

メインテーマ:「新時代を拓く医療薬学フロンティア」

発表演題:年会長講演1題、特別講演3題、教育講演3題、学術貢献賞受賞講演1題、奨励賞受賞講演3題、Postdoctoral Award受賞講演4題、シンポジウム36セッション、教育セミナー1セッション、薬物療法専門薬剤師認定制度委員会企画ワークショップ1セッション、一般演題1,590題(口演275題(優秀演題候補50題)、ポスター1,315題(International Poster20題)》、共催ワークショップ1セッション、共催教育ワークショップ1セッション、スポンサードシンポジウム1セッション、共催セミナー26セッション、市民公開講座

参加者数:8,203名 内訳:正会員5,435名、非会員2,436名、学生332名

8. 医療薬学公開シンポジウム

(1) 第53回公開シンポジウム

メインテーマ:「患者を支えるチーム医療・地域連携:一步進んだ薬剤師の関わり」

開催日時:平成26年7月26日(土)13:00～16:30

会場:長崎大学医学部記念講堂

実行委員長:佐々木均(長崎大学病院 教授・薬剤部長)

特別講演I「認知症疾患医療センターにおけるチーム医療の役割」

長崎大学病院 精神科神経科教授 小澤 寛樹

特別講演II「遺伝子情報に基づいた個別化薬物療法の展開—現状と展望—」

九州大学大学院薬学研究院教授 家入 一郎

シンポジウム

「がん患者指導管理料に対する取り組み」

熊本総合病院薬剤部 上淵 未来

「地域ぐるみの在宅支援における薬剤師の取組」

長崎県薬剤師会 手嶋 無限

「小倉記念病院における集中治療領域での薬剤師の関わり」

小倉記念病院薬剤部 福島 将友

「チーム医療および地域連携における感染制御専門薬剤師の役割」

長崎大学病院薬剤部 中川 博雄

参加者数:127名(病院薬剤師95名、薬局薬剤師14名、大学教員6名、学生12名)

(2) 第54回公開シンポジウム

メインテーマ:「チーム医療における薬剤師職能のさらなる展開へ向けて」

開催日時:平成26年8月9日(土) 13:00~16:30

会場:松江テルサ

基調講演

「薬剤師の職能将来像と社会貢献～日本学術会議の提言を如何に実践するか～」

神戸大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 平井 みどり

シンポジウム

「薬剤師が活かすべき精神医学の知識と経験」

創精会松山記念病院 診療部薬剤課課長 梅田 賢太

「院内・施設・在宅NSTを繋ぐために薬剤師がやるべきことは～地域包括ケアシステムにおける栄養支援体制の構築～」

尾道市公立みづき総合病院 地域医療部NST専従 増田 修三

「島根県立中央病院における救急医療領域での薬剤師業務」

島根県立中央病院 薬剤局薬剤管理科副科長 寺西 正充

「がん専門薬剤師が魅せる！がん薬物療法のマネジメント～薬剤師外来とCDTMの実践～」

倉敷成人病センター 診療支援部副部長 今村 牧夫

総合討論

参加者数:119名

(病院薬剤師 111名、保険薬局薬剤師 6名、大学教員 1名、行政薬剤師 1名)

(3) 第55回公開シンポジウム

メインテーマ:「病棟活動本格始動！！」

開催日時:平成26年10月19日(日) 13:00~16:30

会場:千葉大学大学院薬学研究院120周年記念講堂

シンポジウムI

「病棟薬剤業務実施加算の申請の注意点と現状」

東京女子医科大学八千代医療センター薬剤部 小坂 好男

「病棟薬剤業務実施加算への取り組み」

千葉県済生会習志野病院薬剤部 岸本 大裕

「千葉県がんセンターにおける病棟業務の実施状況～新人の奮闘記～」

千葉県がんセンター薬剤部 内山 由貴

「チーム医療における薬剤師の役割～看護師の立場から～」

JA長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター救命救急センター 斎藤 まゆみ
シンポジウムⅡ

「薬剤師病棟活動～山あり谷あり～」

千葉大学医学部附属病院薬剤部 中村 貴子

「チーム医療における薬剤師の病棟活動の有用性と意義」

千葉大学医学部附属病院血液内科 中世古 知昭

総合討論

参加者数:86名

(4) 第56回公開シンポジウム

メインテーマ:「病棟業務から臨床支援業務へのパラダイムシフト」

開催日時:平成26年11月1日(土) 13:00~16:30

会場:北海道大学医学部学友会館フラテホール

特別講演

「専門性を活かした薬剤業務のパラダイムシフト」

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部長 橋田 亨

シンポジウム

1 「遠軽厚生病院における病棟業務の実際」

JA北海道厚生連遠軽厚生病院 薬剤科 棚谷 貢

2 「がん薬物治療における臨床支援業務～薬剤師による積極的な副作用マネジメントに向けて～」

北海道消化器科病院 薬剤部 鈴木 直哉

3 「院内感染症診療に対する薬剤師の臨床支援～感染症診療サポートチームにおける薬剤師の役割～」

市立札幌病院 薬剤部 大下 直宏

4 「病棟薬剤師業務におけるプロトコルに基づく薬物治療管理」

旭川医科大学病院 薬剤部 田原 克寿

5 「次世代型チーム医療構築の試み」

北海道大学病院 薬剤部 笠師 久美子

参加者数:208名

(病院薬剤師158名、薬局薬剤師2名、学部教員13名、学生33名、その他2名)

9. がん専門薬剤師集中教育講座

1 東京会場(2回目)

開催日:平成26年3月8日(土)、3月9日(日)

開催場所:東京医科歯科大学 M&D タワー鈴木章夫記念講堂

<平成26年3月8日(土)>

悪性リンパ腫の薬物療法	がん研有明病院血液腫瘍担当部長 照井 康仁
乳がんの薬物療法	国立がん研究センター中央病院 乳腺科・腫瘍内科 外来・病棟医長 清水 千佳子
緩和医療とがん疼痛治療	同志社女子大学薬学部
	臨床薬学教育研究センター 教授 中西 弘和
肝臓、胆道、膵臓がんの薬物療法	国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科 科長 奥坂 拓志
安全な化学療法の実践	埼玉県立がんセンター薬剤部 副技師長 中山 季昭
頭頸部がんの薬物療法	国立がん研究センター東病院頭頸部内科 科長 田原 信
がんの発生、転移、薬剤耐性	近畿大学医学部ゲノム生物学教室 教授 西尾 和人
肺がんの薬物療法	静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科 医長 銀持 広知
婦人科領域がんの薬物療法	兵庫県立がんセンター腫瘍内科 科長 松本 光史

<平成26年3月9日(日)>

泌尿器がんの薬物療法	東京女子医科大学病院泌尿器科 准教授 近藤 恒徳
支持療法	千葉西総合病院腫瘍内科 部長 岡元 るみ子
大腸がんの薬物療法	神戸大学大学院医学研究科外科学講座 食道胃腸外科学分野 教授 掛地 吉弘
抗がん剤の臨床薬理	慶應義塾大学医学部臨床薬剤学 教授 谷川原 祐介
白血病、骨髄移植	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 原爆後障害医療研究施設血液内科学研究分野 教授 宮崎 泰司
胃がんの薬物療法	愛知県がんセンター中央病院薬物療法部 部長 室 圭
がん化学療法の理論と臨床試験	名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 教授 安藤 雄一

参加者数:463名

2 京都会場

開催日:平成26年6月14日(土)、6月15日(日)

開催場所:京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂

<平成26年6月14日(土)>

乳がんの薬物療法	京都大学大学院医学研究科乳腺外科学 講師 石黒 洋
緩和医療とがん疼痛治療	京都府立医科大学医学部 疼痛緩和医療学講座 教授 細川 豊史
がん化学療法の理論と臨床試験	神戸大学大学院医学研究科内科学講座 腫瘍・血液内科学分野 教授 南 博信

がんの発生、転移、薬剤耐性 近畿大学医学部ゲノム生物学教室 教授 西尾 和人
泌尿器がんの薬物療法 慶應義塾大学医学部泌尿器科学 教授 大家 基嗣
小児がんの薬物療法 京都大学大学院医学研究科発達小児科学 講師 平松 英文
抗がん剤の臨床薬理 慶應義塾大学医学部臨床薬剤学 教授 谷川原 祐介
安全な化学療法の実践 九州大学病院 薬剤部 係長 池末 裕明

<平成26年6月15日(日)>

白血病、骨髄移植 北海道大学大学院医学研究科 血液内科学 教授 豊嶋 崇徳
肺がんの薬物療法 和歌山県立医科大学 内科学第三講座 教授 山本 信之
胃がんの薬物療法 国立がん研究センター東病院 消化器内科 医員 布施 望
悪性リンパ腫の薬物療法 金沢大学附属病院 血液内科 講師 山崎 宏人
大腸がんの薬物療法 国立がん研究センター中央病院
消化管内科 医長 濱口 哲弥
婦人科領域がんの薬物療法 国立がん研究センター中央病院
乳腺・腫瘍内科 医員 温泉川 真由

支持療法 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 北田 徳昭

参加者数:461名

3 東京会場(1回目)

開催日:平成26年8月9日(土)、8月10日(日)

開催場所:慶應義塾大学日吉キャンパス藤原洋記念ホール

<平成26年8月9日(土)>

大腸がんの薬物療法 国立がん研究センター中央病院

消化器内科 医長 濱口 哲弥

がんの発生、転移、薬剤耐性 近畿大学医学部ゲノム生物学教室 教授 西尾 和人

頭頸部がんの薬物療法 国立がん研究センター東病院 頭頸部内科 科長 田原 信

白血病、造血幹細胞移植

国立がん研究センター中央病院

造血幹細胞移植科 科長 福田 隆浩

肺がんの薬物療法 静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科 医長 鈎持 広知

がん化学療法の理論と臨床試験 国立がん研究センター

早期・探索臨床研究センター センター長 大津 敦

支持療法 公益財団法人がん研有明病院 薬剤部 副薬剤部長 鈴木 賢一

抗がん剤の臨床薬理 滋賀医科大学医学部附属病院

教授・薬剤部長 寺田 智祐

<平成26年8月10日(日)>

泌尿器がんの薬物療法

公益財団法人佐々木研究所附属杏雲堂病院

腫瘍内科 科長 河野 勤

悪性リンパ腫の薬物療法	金沢大学附属病院 輸血部 准教授 山崎 宏人
婦人科領域がん薬物療法	日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 部長 勝俣 範之
緩和医療とがん疼痛治療	埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部 主任 佐野 元彦
乳がんの薬物療法	国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科 医長 向井 博文
胃がんの薬物療法	愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部部長／外来化学療法センター長 室 圭
安全な化学療法の実践	九州大学病院 薬剤部 係長 池末 裕明
参加者数:466名	

4 九州会場

開催日:平成 26 年 12 月 6 日(土)、12 月 7 日(日)

開催場所:九州大学医学部百年講堂大ホール

<平成26年12月6日(土)>

肝・胆道・膵がんの薬物療法	杏林大学医学部 内科学腫瘍内科 教授 古瀬 純司
がんの発生、転移、薬剤耐性	近畿大学医学部 ゲノム生物学講座 教授 西尾 和人
抗がん剤の臨床薬理	滋賀医科大学医学部附属病院 教授・薬剤部長 寺田 智祐
支持療法	金沢市立病院 薬剤室 室長 河原 昌美
安全な化学療法の実践	埼玉県立がんセンター 薬剤部 副技師長 中山 季昭
白血病、造血幹細胞移植	東海大学医学部 血液腫瘍内科 講師 鬼塚 真仁
悪性リンパ腫の薬物療法	九州大学病院別府病院 内科 助教 伊藤 能清
緩和医療とがん疼痛治療	同志社女子大学 薬学部 教授 中西 弘和

<平成26年12月7日(日)>

乳がんの薬物療法	九州がんセンター 臨床研究センター長 大野 真司
大腸がんの薬物療法	神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 食堂胃腸科外科 教授 掛地 吉弘
胃がんの薬物療法	九州大学大学院医学研究科 外科分子治療学 准教授 沖 英次
がん薬物療法の臨床試験	国立がん研究センター
早期・探索臨床研究センター 研究支援センター 研究企画部長 佐藤 曜洋	
婦人科領域がん薬物療法	日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 医員 松田 正典
泌尿器がんの薬物療法	公益財団法人佐々木研究所附属 杏雲堂病院 腫瘍内科 科長 河野 勤
肺がんの薬物療法	九州がんセンター 呼吸器腫瘍科 瀬戸 貴司

参加者数:460名

10. がん専門薬剤師全体会議

開催日時:平成 26 年 5 月 17 日(土) 10:00~18:00

開催場所:品川グランドホール

・がん専門薬剤師認定制度委員会からのお知らせ

・薬学的介入における優秀症例紹介

・会場参加型ディスカッション

「何を薬学的介入の根拠としていますか?」

1 悪心・嘔吐

2 手足症候群

・ランチョンセミナー

「非小細胞肺がんに対するちりよう戦略～EGFR-TKI の役割とチーム医療の実践～」

大阪府立成人病センター呼吸器内科 副部長 西野 和美

・JSPHCS がん専門薬剤師海外研修事業

平成 25 年度 JSPHCS 海外研修報告

亀田総合病院 安室 修

平成 26 年度 JSPHCS 海外研修派遣者の紹介

・がん専門薬剤師／がん指導薬剤師の活動紹介

・パネルディスカッション「抗がん薬の投与量に関する実態調査結果をもとに」

1 カルボプラチンの用量算出方

2 UGT1A1 検査の実施とイリノテカンの用量調節

・イブニングセミナー

「胃がん治療の最善線」

岐阜大学消化器外科 教授 吉田 和弘

参加者数:303名

11. がん専門薬剤師アドバンスド研修会

開催日時:平成 26 年 7 月 24 日(日) 10 時 00 分~17 時 00 分

開催場所:神戸低侵襲がん医療センター 5 階研修室

症例提示(1)膵がん

講師:神戸市立医療センター中央市民病院 腫瘍内科 佐竹 悠良

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 森本 茂文

「消化器がん化学療法の新潮流」

神戸市立医療センター中央市民病院 腫瘍内科部長 辻 晃仁

症例提示(2)直腸がん

講師:国立病院機構大阪医療センター 外科 三宅 正和

参加者:25名

12. 薬物療法専門薬剤師集中講義

1) 平成 26 年第 1 回薬物療法専門薬剤師集中講義

開催日:平成 26 年 7 月 5 日(土)~7 月 6 日(日)

会場:日本薬学会長井記念館 長井記念ホール

7 月 5 日(土)

肝炎・肝硬変 昭和大学横浜市北部病院消化器センター 准教授 馬場 俊之

甲状腺機能亢進症・低下症 日本大学薬学部臨床医学研究室 教授 鈴木 孝

統合失調症 青山学院大学国際政治経済学部／青山学院大学保健管理センター

教授／副所長 稲垣 中

高血圧 金沢大学医薬保健研究域

未来医療人材養成拠点形成事業プログラムマネジメント室 特任准教授 米田 隆

消化性潰瘍・胃食道逆流症 昭和大学内科学講座消化器内科部門

准教授 竹内 義明

緑内障 四谷しらと眼科 副院長 相原 一

7 月 6 日(日)

慢性閉塞性肺疾患 信州大学医学部保健学科生体情報検査医学 教授 藤本 圭作

貧血 金沢大学医学部附属病院輸血部 准教授 山崎 宏人

全身性エリテマトーデス 千葉大学医学部附属病院

アレルギー・膠原病内科 助教 池田 啓

痛風・高尿酸血症 東京薬科大学薬学部病態生理学教室 教授 市田 公美

腎不全・透析 東京大学医学部附属病院

腎疾患総合医療学講座 特任准教授 花房 規男

前立腺肥大症 東京慈恵会医科大学第三病院 助教 木戸 雅人

参加者数:178 名

2) 平成 26 年第 2 回薬物療法専門薬剤師集中講義

日時:平成 26 年 10 月 25 日(土)~10 月 26 日(日)

会場:京都薬科大学 T31 講義室

10 月 25 日(土)

造血幹細胞移植 京都鞍馬口医療センター 副院長 島崎 千尋

虚血性心疾患 北辰会 有澤総合病院 内科部長 大八木 秀和

不眠症・うつ 栄仁会・宇治おうばく病院 副院長 村井 俊彦

メニエール病・めまい 名古屋市立大学睡眠医療センター センター長 中山 明峰

ネフローゼ症候群 京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学 教授 柳田 素子
過敏性腸症候群・クローン病 京都府立医科大学大学院医学研究科
消化器内科 准教授 内藤 裕二

10月 26日(日)

アトピー性皮膚炎 京都府立医科大学大学院医学研究科 皮膚科学 講師 益田 浩司
気管支喘息 信州大学医学部保健学科 生体情報検査医学 教授 藤本 圭作
脳血管障害 京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科 部長 今井 啓輔
糖尿病 京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科 准教授 福井 道明
各種疼痛の治療 京都府立医科大学附属病院 疼痛緩和医療部 部長 細川 豊史
パーキンソン病・認知症 京都府立医科大学大学院医学研究科
分子脳病態解析学 教授 徳田 隆彦

参加者数:165名

13. 関係団体への協力

- ・一般社団法人薬剤師認定制度認証機構 理事:安原眞人 社員:本学会
- ・一般社団法人日本医療安全調査機構「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」
統括責任者:佐々木会頭
- ・平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業
「薬剤師が担うチーム医療と地域医療の調査とアウトカムの評価研究」
研究代表者:安原眞人 分担研究者:佐々木会頭

[2] 組織運営の部

・平成 26、27 年度役員の選出

平成 25 年 11 月に役員候補者選挙を実施し、選挙により、理事候補者 15 名、監事候補者 3 名が選出された。第 6 回臨時社員総会において推薦理事を含め、理事候補者 20 名、監事候補者 3 名が承認された。新代表理事には佐々木均氏を選任した。

・平成 27、28 年度代議員の選出

平成 26 年 12 月に代議員選挙を実施し、選挙選出代議員 213 名の当選を受け、代議員選出規定に基づき 22 名の推薦代議員候補者選出し、第 7 回定時社員総会において全候補者が承認の可否が諮られる予定である。

平成 26 年度会務日誌
平成 26 年 1 月 1 日～12 月 31 日

- 1 月 7 日(火):次期役員候補者による打合せ(慶應義塾大学薬学部)13:00～15:00
- 1 月 15 日(水):安原会頭、日本薬剤師会・新年賀詞交歓会出席
(東京会館 11 階ロイヤルルーム)17:30～19:00
- 1 月 16 日(木):安原会頭、日本薬学会・新年交歓会出席(日本薬学会長井記念館 AB 会議室)
17:00～18:30
- 1 月 20 日(月):JPHCS 準備委員会 BMC との打合せ(BMC2 名出席)(医療薬学会会議室)
10:30～12:00
- 2 月 3 日(月):奥田副会頭、事務局長中澤、JPHCS 立ち上げのための協議・BMC レボウイツツ、
Nandita(医療薬学会会議室)18:00～19:30
- 2 月 4 日(火):五十嵐会計顧問による決算準備(医療薬学会会議室)9:00～14:30
:佐々木財務委員長による会計点検平成 25 年 12 月分(医療薬学会会議室)
13:00～15:00
:次期体制に係る打合せ(医療薬学会会議室)15:00～17:00
:宮本委員長、じほう木枝氏、事務局長中澤、用語集の打合せ(医療薬学会会議室)
17:30～19:00
- 2 月 6 日(木):長井記念館壽稻荷祭礼、事務局長中澤出席 15:00～16:30
- 2 月 13 日(木):利益相反指針検討委員会(医療薬学会会議室)10:30～12:30
:役員候補者推薦委員会(医療薬学会会議室)14:00～16:00
- 2 月 15 日(土):安原会頭 日本病院薬剤師会懇親会出席(日本薬学会長井記念館 1 階 AB 会議室)
17:15～
- 2 月 16 日(日):安原会頭、奥田副会頭、事務局長中澤参加による平成 25 年度厚生労働省科学研
究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)
シンポジウム「薬剤師が担うチーム医療と地域医療の調査とアウトカムの評価研究」
研究協力者会議(医療薬学会会議室) 11:30～13:00
:同シンポジウム開催(長井記念ホール)13:00～16:00
- 2 月 21 日(金):職員採用試験実施(筆記・面接試験)
安原会頭、事務局長中澤、事務局松本で面接(医療薬学会会議室)9:30～11:30
:監事監査(医療薬学会会議室)15:00～17:00
- 2 月 24 日(月):日本病院薬剤師会・日本医療薬学会がん専門薬剤師集中講座に係る合同協議
(日本病院薬剤師会会議室)13:00～15:00
:第 1 回がん専門薬剤師研修小委員会(医療薬学会会議室)15:00～17:00

2月25日(火):安原会頭、奥田副会頭、事務局長中澤が参加し厚生労働省科学研究費補助金事業による先進的チーム医療に係る実践例の見学として神戸市立医療センター中央市民病院視察 9:00～12:00

2月27日(木):第1回定例理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室)9:30～12:30

2月28日(金):第1回定例理事会(医療薬学会会議室)14:00～17:00

3月8日(土)～3月9日(日):平成25年度がん専門薬剤師集中教育講座
(東京医科歯科大学M&Dタワー・東京)

3月10日(月):奥田副会頭(年会長)、事務局長中澤、事務局星、日本コンベンションサービス(株)
及び東京コンピュータサービスによる第24回年会事前打ち合わせ及び参加登録打
合せ(医療薬学会会議室・日本病院薬剤師会会議室)9:30～12:00
:寺田総務委員長による平成25年度人事・労務等に係わる報告(会頭室)
10:30～14:30
:第1回薬物療法専門薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室)13:00～16:30

3月11日(火):安原会頭、佐々木理事、事務局長中澤出席による平成25年度厚生労働省科学研
究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)に関する
厚生労働省との協議(日本病院薬剤師会会議室)19:00～20:00

3月12日(水):谷川原理事、事務局長中澤で厚生労働省井上大輔専門官にがん専門薬剤師規程
について説明(厚生労働省)14:00～15:00

3月17日(月):第1回薬物療法専門薬剤師研修小委員会(医療薬学会会議室)14:00～16:00

3月18日(火):安原会頭、奥田副会頭出席による事務局体制に関する協議(医療薬学会会議室)
10:30～15:00
:谷川原理事、濱、事務局星によるがん専門薬剤師新旧委員長による協議
(医療薬学会会議室)19:00～21:00

3月27日(木):第2回定例理事会(熊本大学薬学部宮本記念館カンファレンスルーム)
12:30～13:30
:第6回定時社員総会(熊本大学薬学部大江総合研究棟多目的ホール)14:00～15:00
:第1回臨時理事会(熊本大学薬学部宮本記念館カンファレンスルーム)
15:20～17:00

4月1日(火):JPHCSの学会HP掲載について事務局長中澤とBMCレボウイツツ氏と協議
(医療薬学会会議室)15:00～17:00

4月18日(金):長井記念館消防訓練(事務局長中澤参加)10:00～11:00

4月23日(水):非常勤職員採用試験(3名) 筆記試験 9:30～10:30 望月副会頭、事務局長中澤、
事務局星出席し面接試験(10:40～12:00)実施(医療薬学会会議室)
:山田委員長と医療薬学編集委員会事前打ち合わせ 13:30～15:00

:第1回医療薬学会議室)15:00～17:00

5月8日(木):第1回JPCHS編集委員会(医療薬学会議室)15:00～17:00

5月17日(土):第2回がん専門薬剤師全体会議(品川グランドホール)10:00～18:00

5月18日(日):第1回抗がん薬プロフィール小委員会(ベルサール汐留)10:15～11:45

5月26日(月):平成26年度論文賞選考委員会(医療薬学会議室)10:00～11:30

5月29日(木):平成26年度学術貢献賞・奨励賞等選考委員会(医療薬学会議室)

:平成26年度学術貢献賞候補者の選考 14:00～14:40

:平成26年度奨励賞等選考委員会候補者の選考 14:40～15:30

:平成26年度Postdoctoral Award候補者の選考 15:30～16:30

5月30日(金):第3回理事会事前打ち合わせ(医療薬学会議室)14:00～17:00

6月6日(金):第2回薬物療法専門薬剤師研修小委員会(医療薬学会議室)11:00～13:00

6月9日(月):第1回認定薬剤師認定制度委員会(医療薬学会議室)14:00～16:45

6月12日(木):第1回国際交流委員会(医療薬学会議室)10:00～12:00

6月13日(金):谷川原財務委員長による会計点検(医療薬学会会頭室)11:30～

:会頭、副会頭、千堂総務委員長、宮崎、吉光寺理事による名誉会員委嘱および功績賞候補者についての選考委員会(日本病院薬剤師会会議室)13:00～14:00

:第3回定例理事会(医療薬学会議室)14:00～17:00

6月14日(土)～15日(日):平成26年度がん専門薬剤師集中講義(京都会場)

6月16日(月):第1回広報委員会(医療薬学会議室)10:00～12:00

6月20日(金):薬剤師認定制度認証機構平成26年度定時社員総会(郵政福祉虎ノ門第2ビル)
事務局長中澤出席 14:00～16:00

6月23日(月):第1回薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験実行小委員会
試験問題ブラッシュアップ(医療薬学会議室)10:30～16:00

7月5日(土):平成26年第1回薬物療法専門薬剤師集中講義(長井記念館長井記念ホール)
1日目 10:00～18:00

7月6日(日):平成26年第1回薬物療法専門薬剤師集中講義(長井記念館長井記念ホール)
2日目 9:00～17:00

7月7日(月):第1回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会議室)13:00～15:00

7月10日(木):第2回薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験実行小委員会
試験問題ブラッシュアップ(医療薬学会議室)10:30～16:00

7月15日(火):第3回薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験実行小委員会
試験問題ブラッシュアップ(医療薬学会議室)10:00～16:00

:第1回がん専門薬剤師認定制度委員会事前打ち合わせ
(日本病院薬剤師会会議室)10:10～12:10

7月21日(月):第2回がん専門薬剤師認定制度委員会事前打ち合わせ

(日本病院薬剤師会会議室)14:30～16:30

7月22日(火):佐々木会頭、奥田副会頭、谷川原財務委員長、五十嵐会計顧問による予算案策定協議(医療薬学会会議室)事務局長中澤、事務局星、蛭間出席
11:00～17:00

7月24日(木):第4回薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験実行小委員会
特別顧問(伴、大江)出席による試験問題最終チェック(医療薬学会会議室)
10:00～16:00

7月26日(土):薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験問題印刷・格納
西口委員長、二神委員、事務局長中澤、事務局星(医療薬学会事務局)
14:00～16:00
:第53回医療薬学公開シンポジウム(長崎大学医学部記念講堂)実行委員長:
佐々木均(長崎大学病院薬剤部長)13:00～16:30

7月27日(日):薬物療法専門薬剤師・認定薬剤師認定試験(長井記念館長井記念ホール)
10:00～15:00
:薬物療法専門薬剤師・認定試験実行小委員会:試験採点及び合否判定
(医療薬学会会議室)試験終了後～17:00

7月28日(月):第24回日本医療薬学会年会下見(名古屋国際会議場)事務局長中澤
8月1日(金):佐々木会頭、奥田副会頭、谷川原財務委員長、五十嵐会計顧問による予算案策定協議(医療薬学会会議室)事務局長中澤、事務局星、蛭間出席
:佐々木会頭、奥田副会頭、谷川原財務委員長による財務委員会 事務局長中澤、
事務局星出席(医療薬学会会議室)13:00～15:00
:第4回佐々木会頭、奥田、望月副会頭、千堂総務委員長による臨時理事会事前打ち合わせ及び人事委員会(医療薬学会会議室)15:00～17:00

8月4日(月):平成26年度厚生労働科学研究費補助金チーム医療研究班会議(日本病院薬剤師会会議室)18:00～20:30

8月9日(土):第54回医療薬学シンポジウム(島根県:松江テルサ テルサホール)
実行委員長:直良浩司(島根大学医学部附属病院薬剤部長)13:00～16:30

8月9日(土):がん専門薬剤師研修小委員会 がん専門薬剤師アドバンスド研修会打合せ
(慶應義塾大学日吉キャンパス協生館)18:00～20:00

8月9日(土)～8月10日(日):平成26年度がん専門薬剤師集中教育講座(東京1)
(慶應義塾大学 日吉キャンパス)

8月13日(水):第2回医療薬学編集委員会(医療薬学会会議室)15:00～17:00

8月18日(月):第1回がん専門薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室)10:00～18:00

8月21日(木):第4回理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室)14:00～16:30

8月22日(金):第4回定例理事会(医療薬学会会議室)14:00～17:00

8月23日(土):第2回がん専門薬剤師アドバンスド研修会事前打ち合わせ会議
(神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部研修室)18:00~20:00

8月24日(日):第2回がん専門薬剤師アドバンスド研修会(神戸低侵襲がん医療センター研修室)
10:00~17:00

9月12日(金):代議員選挙公示

9月20日(土):第2回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室)11:00~18:00

9月27日(土)~9月28日(日):第24回医療薬学会年会(名古屋国際会議場)

9月28日(日):医療薬学会総会・表彰式(名古屋国際会議場センチュリーホール)
:第6回医療薬学会臨時社員総会 8:30~9:00、表彰式 9:00~10:00
:第3回医療薬学編集委員会(2号館会議室221)12:00~13:00

10月11日(土):第3回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室)11:00~18:00

10月19日(日):第55回医療薬学公開シンポジウム(千葉県・千葉大学大学院薬学研究院120周年
記念講堂) 実行委員長:石井伊都子(千葉大学医学部附属病院薬剤部長)
13:00~16:30

10月23日(木):谷川原財務担当理事による会計点検(医療薬学会会頭室)16:30~18:00

10月24日(金):平成26年第2回薬物療法専門薬剤師集中講義の会場下見及び資料搬入
(京都薬科大学)

10月25日(土):平成26年第2回薬物療法専門薬剤師集中講義(京都薬科大学T31講義室)
1日目 10:00~18:00

10月26日(日):平成26年第2回薬物療法専門薬剤師集中講義(京都薬科大学T31講義室)
2日目 9:00~17:00

10月27日(月):代議員選挙立候補受付(~11月10日(月))

10月29日(水):第1回専門薬剤師育成委員会(医療薬学会会議室)14:00~16:00

11月1日(土):第4回がん専門薬剤師試験小委員会(医療薬学会会議室)11:00~18:00

11月1日(土):第56回医療薬学公開シンポジウム(北海道・北海道大学医学部学友会館
「フラテ」) 実行委員長・井関 健(北海道大学病院薬剤部薬剤部長)
13:00~16:30

11月4日(火):第5回定例理事会事前打ち合わせ会議(医療薬学会会議室)9:30~12:30

11月6日(木):第1回役員選挙・役員任期制度特別委員会(医療薬学会会議室)
11:00~13:00
:第5回定例理事会(医療薬学会会議室)13:00~16:30

11月7日(金):第2回JPHCS編集委員会(医療薬学会会議室)10:30~12:30

11月13日(木):事務局長中澤と医療薬学会非常勤職員との面談及び人事考課 14:00~16:00

11月15日(土):がん専門薬剤師試験(長井記念館ホール)10:00~17:00

11月20日(木):佐々木会頭、望月副会頭、千堂総務委員長による事務局職員とのヒヤリング

(医療薬学会会議室) 13:00～16:30

:日本病院薬剤師会・日本医療薬学会がん専門薬剤師集中教育講座に係る合

同協議(JAPIC 会議室)事務局星出席 14:00～16:00

11月21日(金):濱利益相反マネジメント委員会委員長、事務局長中澤、利益相反自己申告書について協議及び確認作業(医療薬学会事務局)16:00～17:00

11月24日(月):第2回がん専門薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室)10:00～18:00

11月25日(火):代議員選挙立候補者名簿の公示(～12月1日(月))

12月1日(月):第2回認定薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室)11:00～13:00

:第2回薬物療法専門薬剤師認定制度委員会(医療薬学会会議室)14:00～16:00

12月4日(木):代議員選挙投票受付(～12月18日(木))

12月6日(土)～12月7日(日):平成26年度がん専門薬剤師集中教育講座(九州)

(九州大学医学部百年講堂大ホール)

12月12日(金):第6回定例理事会事前打ち合わせ(医療薬学会会議室)13:00～15:00

12月18日(木):第2回役員選挙・役員任期制度特別委員会(日本病院薬剤師会会議室)

11:00～13:00

:第6回定例理事会(医療薬学会会議室)13:00～16:30

12月22日(月):代議員選挙管理委員会《開票作業》(医療薬学会会議室)13:00～15:00

12月25日(木):年会の在り方検討委員会(医療薬学会会議室)10:30～13:00

事業報告附属明細書

(平成 26 年 1 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日)

1. 役員(平成 26 年 3 月 26 日第 6 回定時社員総会終了後から就任)

会頭

佐々木 均 長崎大学病院

副会頭

奥田 真弘 三重大学医学部附属病院

松原 和夫 京都大学医学部附属病院

望月 真弓 慶應義塾大学薬学部

理事

青山 隆夫 東京理科大学薬学部

井関 健 北海道大学大学院薬学研究院

大森 栄 信州大学医学部附属病院

桂 敏也 立命館大学薬学部

川上 純一 浜松医科大学医学部附属病院

河原 昌美 金沢市立病院

北田 光一 一般社団法人日本病院薬剤師会

吉光寺 敏泰 MeijiSeika ファルマ株式会社

草井 章 北里第一三共ワクチン株式会社

千堂 年昭 岡山大学病院

谷川原 祐介 慶應義塾大学医学部

濱 敏弘 癌研究会有明病院

宮崎 長一郎 有限会社宮崎薬局

山田 清文 名古屋大学医学部附属病院

山本 康次郎 群馬大学医学部附属病院

山本 信夫 株式会社保生堂薬局

監事

乾 賢一 京都薬科大学

大石 了三

山田 安彦 東京薬科大学薬学部

2. 事務局(平成 26 年 12 月 31 日現在)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-15 日本薬学会長井記念館 7 階

事務局長 1 名、非常勤職員 3 名、一般社団法人日本病院薬剤師会事務委託職員 2 名

一般社団法人日本病院薬剤師会に一部事務委託

決 算 報 告 書

自 平成26年 1月 1日
至 平成26年12月31日

一般社団法人日本医療薬学会
東京都渋谷区渋谷2-12-15
日本薬学会 長井記念館7階

貸借対照表

平成26年12月31日現在

一般社団法人日本医療薬学会
一般会計

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	金	95,299,593	117,121,786	△ 21,822,193
未 払	金	21,275,815	5,942,314	15,333,501
前 払	金	1,228,720	1,175,144	53,576
流動資産合計		117,804,128	124,239,244	△ 6,435,116
2. 固定資産				
(2) 特定資産				
がん専門薬剤師海外研修引当資産		1,224,437	3,945,017	△ 2,720,580
財政安定引当資産		100,000,000	56,800,000	43,200,000
特定資産合計		101,224,437	60,745,017	40,479,420
(3) その他固定資産				
器 具 備 品	金	941,210	879,450	61,760
建 物 附 属 設 備	金	5,070,398	5,177,708	△ 107,310
ソ フ ト ウ ェ ア	金	474,250	233,450	240,800
電 話 加 入 権	金	74,984	74,984	0
差 入 敷 金	金	8,018,910	8,018,910	0
その他固定資産合計		14,579,752	14,384,502	195,250
固定資産合計		115,804,189	75,129,519	40,674,670
資産合計		233,608,317	199,368,763	34,239,554
II 負債の部				
1. 流動負債				
未 払	金	9,147,325	5,321,944	3,825,381
預 金	金	430,740	326,369	104,371
前 受	金	21,644,000	19,145,500	2,498,500
流動負債合計		31,222,065	24,793,813	6,428,252
負債合計		31,222,065	24,793,813	6,428,252
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄 付	金	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
指定正味財産合計		1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
2. 一般正味財産				
正味財産合計		201,386,252	172,574,950	28,811,302
負債及び正味財産合計		202,386,252	174,574,950	27,811,302
		233,608,317	199,368,763	34,239,554

正味財産増減計算書

平成26年 1月 1日から平成26年12月31日まで

一般社団法人日本医療薬学会
一般会計

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会員費	会員費	[97,573,000]	[92,332,000]	[5,241,000]
正会員費	会員費	[95,798,000]	[90,592,000]	[5,206,000]
賛助会員費	会員費	[700,000]	[820,000]	△ 120,000
学生会員費	会員費	[1,075,000]	[920,000]	[155,000]
事業収益	会員費	[175,687,673]	[145,922,320]	[29,765,353]
研修会収益	会員費	[24,808,000]	[22,510,000]	[2,298,000]
広告収益	会員費	[2,126,880]	[0]	[2,126,880]
受取参加費	会員費	[113,193,850]	[85,462,000]	[27,731,850]
受取貸料	会員費	[14,883,200]	[16,342,926]	△ 1,459,726
受取広告料	会員費	[2,557,200]	[5,818,800]	△ 3,261,600
投稿料	会員費	[5,906,527]	[6,026,344]	△ 119,817
認定料	会員費	[12,212,016]	[9,762,250]	[2,449,766]
受取補助金	会員費	[951,248]	[3,455,000]	[△ 2,503,752]
受取民間助成金	会員費	[0]	[455,000]	△ 455,000
受取寄付金	会員費	[951,248]	[3,000,000]	[△ 2,048,752]
受取振替益	会員費	[11,074,000]	[10,480,000]	[594,000]
受取寄付金	会員費	[9,074,000]	[10,480,000]	△ 1,406,000
受取振替益	会員費	[2,000,000]	[0]	[2,000,000]
雑受取収益	会員費	[4,480,923]	[3,952,099]	[528,824]
受取利息	会員費	[23,121]	[26,988]	△ 3,867
購読料	会員費	[400,200]	[370,000]	[30,200]
その他	会員費	[4,057,602]	[3,555,111]	[502,491]
経常収益計		289,766,844	256,141,419	33,625,425
(2) 経常費用				
事業料	業手当	[205,699,723]	[186,189,216]	[19,510,507]
給法会料	福利手当	[6,468,717]	[2,034,574]	[4,434,143]
定誌修	福利行	[1,109,615]	[315,862]	[793,753]
研究会会費	議會費	[36,137,355]	[29,452,995]	[6,684,360]
旅通費	交通費	[61,150,928]	[53,019,054]	[8,131,874]
通信費	通運費	[8,442,809]	[10,779,038]	△ 2,336,229
消費耗	搬品費	[4,839,737]	[1,324,813]	[3,514,924]
印税	公課費	[3,907,590]	[3,348,872]	[558,718]
租賃費	課金費	[822,522]	[6,817,103]	△ 5,994,581
諸雜費	謝公課	[20,771,261]	[12,040,848]	[8,730,413]
広電海事会支	報謝公課	[3,018,800]	[3,155,500]	△ 136,700
外務員料	報謝公課	[11,821,173]	[17,641,971]	△ 5,820,798
磁的報酬	報謝公課	[2,349,646]	[2,475,919]	△ 126,273
的報酬	報謝公課	[550,400]	[489,487]	[60,913]
外研修	報酬	[1,277,670]	[1,690,804]	△ 413,134
外務委員料	報酬	[3,714,139]	[3,801,852]	△ 87,713
会員料	報酬	[35,055,517]	[36,014,915]	△ 959,398
会員料	報酬	[2,357,487]	[1,697,676]	[659,811]
会員料	報酬	[1,904,357]	[87,933]	[1,816,424]
会員料	報酬	[55,255,819]	[60,162,059]	[△ 4,906,240]
会員料	報酬	[8,323,992]	[8,323,992]	[0]
会員料	報酬	[151,322]	[51,124]	[100,198]
会員料	報酬	[1,271,983]	[1,296,499]	△ 24,516
会員料	報酬	[4,739,140]	[3,560,019]	[1,179,121]
会員料	報酬	[661,782]	[138,460]	[523,322]

科 目		当年度	前年度	増 減
通 器 消 租 減 貸 光 交 雜 事 支	信 具 耗 稅 價 热 水 際 務 払	運 備 品 公 價 借 料 委 手	搬 品 費 課 却 費 費 費 費 費 費 費	699,320 895,562 1,037,967 671,635 387,750 14,403,912 574,657 20,000 2,851,449 15,321,426 3,243,922 260,955,542 28,811,302 0 28,811,302
				453,967 692,770 929,398 0 422,919 14,101,728 509,423 74,963 2,476,496 24,750,000 2,380,301 246,351,275 9,790,144 0 9,790,144
				245,353 202,792 108,569 671,635 35,169 302,184 65,234 54,963 374,953 9,428,574 863,621 14,604,267 19,021,158 0 19,021,158
経常費用計				
評価損益等調整前当期経常増減額				
評価損益等計				
当期経常増減額				
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
受 取 寄 付 金		[1,000,000]	[0]	[1,000,000]
受 取 寄 付 金		1,000,000	0	1,000,000
一般 正 味 財 産 へ の 振 替 額		[△ 2,000,000]	[0]	[△ 2,000,000]
一般 正 味 財 産 へ の 振 替 額		△ 2,000,000	0	△ 2,000,000
当期指定正味財産増減額		△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
指定正味財産期首残高		2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高		1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
III 正味財産期末残高		202,386,252	174,574,950	27,811,302

正味財産増減計算書内訳表

平成26年 1月 1日から平成26年12月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計				
	共通事業	会誌発行事業	年会事業	シンポジウム事業	認定事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会員費	97,573,000	0	0	0	0
受取会員料金	95,798,000	0	0	0	0
受取会員料金	700,000	0	0	0	0
受取会員料金	1,075,000	0	0	0	0
受取会員料金	0	8,033,407	122,482,400	231,000	5,459,400
受取会員料金	0	0	21,708,000	0	0
受取会員料金	0	2,126,880	0	0	0
受取会員料金	0	0	83,634,000	231,000	0
受取会員料金	0	0	14,883,200	0	0
受取会員料金	0	0	2,257,200	0	0
受取会員料金	0	5,906,527	0	0	0
受取会員料金	0	0	0	0	5,459,400
受取会員料金	0	0	684,350	266,898	0
受取会員料金	0	0	684,350	266,898	0
受取会員料金	24,000	0	9,050,000	0	0
受取会員料金	24,000	0	9,050,000	0	0
受取会員料金	0	0	0	0	0
受取会員料金	1,225,953	3,149,608	102,329	33	3,000
受取会員料金	16,759	0	6,329	33	0
受取会員料金	0	400,200	0	0	0
受取会員料金	1,209,194	2,749,408	96,000	0	3,000
受取会員料金	98,822,953	11,183,015	132,319,079	497,931	5,462,400
(2) 経常費用					
事業料	21,500,599	35,036,329	116,669,650	1,622,203	1,548,761
定額修繕費	6,468,717	0	0	0	0
会議交通費	1,109,615	0	0	0	0
会員料金	0	33,887,355	0	0	0
会員料金	0	0	53,380,101	561,078	217,512
会員料金	1,427,561	847,060	459,316	0	524,853
会員料金	627,514	0	3,089,253	205,120	0
会員料金	561,762	301,914	2,659,096	5,122	240,136
会員料金	11,880	0	15,120	21,035	7,823
会員料金	7,140,000	0	12,138,160	62,800	495,384
会員料金	0	0	3,018,800	0	0
会員料金	0	0	5,696,416	761,456	0
会員料金	590,753	0	1,695,840	0	63,053
会員料金	0	0	550,400	0	0
会員料金	1,277,670	0	0	0	0
会員料金	0	0	0	0	0
会員料金	0	0	32,109,717	0	0
会員料金	2,285,127	0	0	0	0
会員料金	0	0	1,857,431	5,592	0
会員料金	50,148,676	0	0	0	0
会員料金	8,323,992	0	0	0	0
会員料金	151,322	0	0	0	0
会員料金	1,271,983	0	0	0	0
会員料金	4,739,140	0	0	0	0
会員料金	661,782	0	0	0	0
会員料金	699,320	0	0	0	0
会員料金	895,562	0	0	0	0
会員料金	1,037,967	0	0	0	0
会員料金	671,635	0	0	0	0
会員料金	387,750	0	0	0	0
会員料金	14,403,912	0	0	0	0
会員料金	574,657	0	0	0	0
会員料金	20,000	0	0	0	0
会員料金	2,851,449	0	0	0	0
会員料金	10,214,283	0	0	0	0
会員料金	3,243,922	0	0	0	0
会員料金	71,649,275	35,036,329	116,669,650	1,622,203	1,548,761
会員料金	27,173,678	-23,853,314	15,649,429	-1,124,272	3,913,639
会員料金	0	0	0	0	0
会員料金	27,173,678	-23,853,314	15,649,429	-1,124,272	3,913,639
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
経常外費用計					
当期経常外増減額					
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	283,858,970	-155,827,129	31,413,117	-8,272,421	13,491,498

(単位：円)

科 目	一般会計			合 計
	がん専門事業	薬物専門事業	英文雑誌発行事業	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会員費	0	0	0	97,573,000
受取会員料金	0	0	0	95,798,000
受取会員料金	0	0	0	700,000
受取会員料金	0	0	0	1,075,000
受取会員料金	31,291,466	8,190,000	0	175,687,673
受取会員料金	3,100,000	0	0	24,808,000
受取会員料金	0	0	0	2,126,880
受取会員料金	21,466,450	7,862,400	0	113,193,850
受取会員料金	0	0	0	14,883,200
受取会員料金	300,000	0	0	2,557,200
受取会員料金	0	0	0	5,906,527
受取会員料金	6,425,016	327,600	0	12,212,016
受取会員料金	0	0	0	951,248
受取会員料金	0	0	0	951,248
受取会員料金	2,000,000	0	0	11,074,000
受取会員料金	0	0	0	9,074,000
受取会員料金	2,000,000	0	0	2,000,000
受取会員料金	0	0	0	4,480,923
受取会員料金	0	0	0	23,121
受取会員料金	0	0	0	400,200
受取会員料金	0	0	0	4,057,602
受取会員料金	33,291,466	8,190,000	0	289,766,844
(2) 経常費用				
事務費	18,861,773	7,594,400	2,866,008	205,699,723
会員料金	0	0	0	6,468,717
会員料金	0	0	0	1,109,615
会員料金	0	0	2,250,000	36,137,355
会員料金	4,836,097	2,156,140	0	61,150,928
会員料金	1,928,836	2,648,675	606,508	8,442,809
会員料金	917,850	0	0	4,839,737
会員料金	119,296	20,264	0	3,907,590
会員料金	732,104	34,560	0	822,522
会員料金	358,019	576,898	0	20,771,261
会員料金	0	0	0	3,018,800
会員料金	3,242,482	2,120,819	0	11,821,173
会員料金	0	0	0	2,349,646
会員料金	0	0	0	550,400
会員料金	0	0	0	1,277,670
会員料金	3,714,139	0	0	3,714,139
会員料金	2,945,800	0	0	35,055,517
会員料金	35,316	37,044	0	2,357,487
会員料金	31,834	0	9,500	1,904,357
会員料金	5,107,143	0	0	55,255,819
会員料金	0	0	0	8,323,992
会員料金	0	0	0	151,322
会員料金	0	0	0	1,271,983
会員料金	0	0	0	4,739,140
会員料金	0	0	0	661,782
会員料金	0	0	0	699,320
会員料金	0	0	0	895,562
会員料金	0	0	0	1,037,967
会員料金	0	0	0	671,635
会員料金	0	0	0	387,750
会員料金	0	0	0	14,403,912
会員料金	0	0	0	574,657
会員料金	0	0	0	20,000
会員料金	0	0	0	2,851,449
会員料金	0	0	0	15,321,426
会員料金	0	0	0	3,243,922
会員料金	23,968,916	7,594,400	2,866,008	260,955,542
会員料金	9,322,550	595,600	-2,866,008	28,811,302
会員料金	0	0	0	0
会員料金	9,322,550	595,600	-2,866,008	28,811,302
II 指定正味財産増減の部				
1. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	9,322,550	595,600	-2,866,008	28,811,302
一般正味財産期首残高	32,107,358	-2,437,283	0	172,574,950
一般正味財産期末残高	41,429,908	-1,841,683	-2,866,008	201,386,252
III 正味財産期末残高	42,429,908	-1,841,683	-2,866,008	202,386,252

収支計算書

平成26年 1月 1日から平成26年12月31日まで

一般社団法人日本医療薬学会
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会 費 収 入	[93,950,000]	[97,573,000]	[△ 3,623,000]
正 会 員 会 費 収 入	92,150,000	95,798,000	△ 3,648,000
贊 助 会 員 会 費 収 入	1,000,000	700,000	300,000
學 生 会 員 会 費 収 入	800,000	1,075,000	△ 275,000
事 研 修 事 業 収 入	[146,123,000]	[175,687,673]	[△ 29,564,673]
研 広 告 会 収 入	20,736,000	24,808,000	△ 4,072,000
受 取 參 加 費 収 入	0	2,126,880	△ 2,126,880
受 取 席 貸 料 収 入	98,002,000	113,193,850	△ 15,191,850
受 取 広 告 料 収 入	7,237,000	14,883,200	△ 7,646,200
投 稿 揭 載 料 収 入	4,298,000	2,557,200	1,740,800
認 定 審 査 料 収 入	5,374,000	5,906,527	△ 532,527
補 助 金 等 収 入	10,476,000	12,212,016	△ 1,736,016
民 間 補 助 金 収 入	[3,400,000]	[951,248]	[2,448,752]
民 間 補 助 金 収 入	2,700,000	0	2,700,000
寄 受 取 寄 附 金 収 入	700,000	951,248	△ 251,248
雜 受 取 寄 附 金 収 入	[12,500,000]	[10,074,000]	[2,426,000]
雜 受 取 寄 附 金 収 入	12,500,000	10,074,000	2,426,000
雜 受 取 利 息 収 入	[2,382,000]	[4,480,923]	[△ 2,098,923]
購 読 揭 載 料 収 入	22,000	23,121	△ 1,121
雜 受 取 利 息 収 入	420,000	400,200	19,800
雜 受 取 利 息 収 入	1,940,000	4,057,602	△ 2,117,602
事業活動収入計	258,355,000	288,766,844	△ 30,411,844
2. 事業活動支出			
事 業 費 支 出	[200,480,734]	[205,699,723]	[△ 5,218,989]
給 料 手 当 支 出	7,470,000	6,468,717	1,001,283
法 定 福 利 行 支 出	1,140,000	1,109,615	30,385
会 誌 発 会 費 支 出	22,400,000	36,137,355	△ 13,737,355
研 修 会 費 支 出	42,100,000	61,150,928	△ 19,050,928
会 議 交 通 支 出	16,093,000	8,442,809	7,650,191
旅 通 信 運 品 支 出	2,164,000	4,839,737	△ 2,675,737
消 耗 品 支 出	4,933,000	3,907,590	1,025,410
印 刷 公 金 支 出	7,621,000	822,522	6,798,478
租 税 謝 金 支 出	18,820,000	20,771,261	△ 1,951,261
諸 調 請 金 支 出	4,221,333	3,018,800	1,202,533
調 雜 広 報 支 出	18,087,000	11,821,173	6,265,827
調 雜 広 報 支 出	500,000	0	500,000
調 雜 広 報 支 出	4,707,401	2,349,646	2,357,755
電 磁 研 修 派 遣 支 出	784,000	550,400	233,600
海 外 研 修 派 遣 支 出	2,640,000	1,277,670	1,362,330
事 務 委 託 支 出	3,800,000	3,714,139	85,861
国 際 交 流 支 出	40,195,000	35,055,517	5,139,483
会 員 管 理 支 出	1,000,000	0	1,000,000
支 払 手 数 料 支 出	1,704,000	2,357,487	△ 653,487
管 理 費 支 出	101,000	1,904,357	△ 1,803,357
給 料 手 当 支 出	[50,846,000]	[54,868,069]	[△ 4,022,069]
福 利 定 福 利 費 支 出	8,324,000	8,323,992	8
旅 費 交 通 費 支 出	300,000	151,322	148,678
旅 費 交 通 費 支 出	1,340,000	1,271,983	68,017
旅 費 交 通 費 支 出	4,000,000	4,739,140	△ 739,140
旅 費 交 通 費 支 出	160,000	661,782	△ 501,782

科 目	予算額	決算額	差 異
通 信 運 搬 費 支 出	650,000	699,320	△ 49,320
器 具 備 品 費 支 出	600,000	895,562	△ 295,562
消 耗 品 費 支 出	600,000	1,037,967	△ 437,967
租 税 公 課 支 出	0	671,635	△ 671,635
賃 借 料 支 出	14,102,000	14,403,912	△ 301,912
光 熱 水 料 費 支 出	480,000	574,657	△ 94,657
交 際 費 支 出	200,000	20,000	180,000
雜 支 出	2,240,000	2,851,449	△ 611,449
事 務 委 託 費 支 出	15,000,000	15,321,426	△ 321,426
支 払 手 数 料 支 出	2,850,000	3,243,922	△ 393,922
事業活動支出計	251,326,734	260,567,792	△ 9,241,058
事業活動収支差額	7,028,266	28,199,052	△ 21,170,786
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特 定 資 産 取 崩 収 入	[3,800,000]	[60,521,139]	[△ 56,721,139]
がん専門薬剤師事業引当資産取崩収入	3,800,000	3,721,139	78,861
財政安定引当資産取崩収入	0	56,800,000	△ 56,800,000
投資活動収入計	3,800,000	60,521,139	△ 56,721,139
2. 投資活動支出			
特 定 資 産 取 得 支 出	[3,000,000]	[101,000,559]	[△ 98,000,559]
がん専門薬剤師事業特定引当資産	3,000,000	1,000,559	1,999,441
財 政 安 定 引 当 資 産	0	100,000,000	△ 100,000,000
固 定 資 産 取 得 支 出	[650,000]	[583,000]	[67,000]
器 具 備 品 購 入 支 出	650,000	289,000	361,000
ソ フ ト ウ エ ア 購 入 支 出	0	294,000	△ 294,000
投資活動支出計	3,650,000	101,583,559	△ 97,933,559
投資活動収支差額	150,000	△ 41,062,420	41,212,420
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	[2,000,000]	—	[2,000,000]
前期繰越収支差額	5,178,266	△ 12,863,368	18,041,634
次期繰越収支差額	63,257,061	99,445,431	△ 36,188,370
	68,435,327	86,582,063	△ 18,146,736

財産目録

平成26年12月31日現在

一般社団法人日本医療薬学会
一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	61,155
預金	普通預金 ゆうちょ0一九支店 当座0072898		95,238,438
	みずほ銀行渋谷中央 支店No.1518942		18,900,073
	みずほ銀行渋谷中央 支店No.1518934		4,124,997
	みずほ銀行渋谷中央 支店No.1282140		7,070,825
	ゆうちょ0一九支店 当座0447823		16,569,540
	住友銀行渋谷駅前支 店普通4615672		48,552,959
	三菱東京UFJ銀行渋 谷支店普通0933777		10,022
未収金			21,275,815
	論文掲載料		253,800
	論文別刷り作成料		27,216
	論文転載許諾料		275,400
	正会員会費		1,491,500
	学生会員会費		20,000
	年会精算金		19,207,899
	前払金		1,228,720
	賃料・共益費		1,208,720
	その他		20,000
流動資産合計			117,804,128
(固定資産)			
特定資産			
	がん専門薬剤師海外 研修引当資産		1,224,437
	特定・みずほ銀行 渋谷中央支店No.1 513436		1,224,437
	財政安定引当資産		100,000,000
	三井住友銀行渋谷 駅前支店No.01550 971		50,000,000
	三菱東京UFJ銀行 渋谷支店No.01254 11		50,000,000
その他固定資産			
	器具備品		941,210
	建物附属設備		5,070,398
	ソフトウェア		474,250
	電話加入権		74,984
	差入敷金		8,018,910
固定資産合計			115,804,189
資産合計			233,608,317
(流動負債)	未払金		9,147,325

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
法定福利費			387,664
租税公課			3,458,600
会誌発行費			3,194,661
会議費			1,638,080
その他			468,320
預り金			430,740
健康保険			160,152
厚生年金			223,652
雇用保険			26,936
正会員会費			19,500
購読料			500
前受金			21,644,000
正会員会費			20,919,000
学生会員会費			75,000
賛助会員会費			380,000
購読料			259,200
その他			10,800
流动負債合計			31,222,065
負債合計			31,222,065
正味財産			202,386,252

平成 27 年 2 月 20 日

監査報告書

一般社団法人日本医療薬学会
会頭 佐々木 均 殿

一般社団法人日本医療薬学会

監事 乾 駿一 乾
監事 大石 了三 吾
監事 山田 安彦 喬

私たち監事は、当法人の平成 26 年 1 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日までの平成 26 年度の業務及び財産の状況並びに理事の職務執行について監査を行いましたので、監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法

各監事は、理事会に出席し理事及び使用人等からその職務の執行について報告並びに説明を受けるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

また、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令又は定款に従い法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の遂行に関して、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成 27・28 年度推薦代議員候補者(案)

(五十音順、敬称略)

【候補者 22 名】

- 石井 伊都子 (千葉大学医学部附属病院)
- 稻葉 一郎 (株式会社ハートフェルト薬局セントラルファーマシー長峰)【熊本県】
- 畠井 浩子 (広島大学病院)
- 遠藤 一司 (一般社団法人日本病院薬剤師会)
- 大澤 孝 (東和薬品株式会社)
- 吉光寺 敏泰 (MeijiSeika ファルマ株式会社)
- 草井 章 (北里第一三共ワクチン株式会社)
- 鹿村 恵明 (有限会社グッドファーマシー)【栃木県】
- 篠原 久仁子 (フローラ薬局)【茨城県】
- 島田 美樹 (鳥取大学医学部附属病院)
- 高橋 寛 (みよし薬局大曲厚生病療センター前)【秋田県】
- 高松 昭司 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構)
- 野田 敏宏 (有限会社十仁薬局)【北海道】
- 芳地 一 (香川大学医学部附属病院)
- 堀 里子 (東京大学大学院薬学系研究科)
- 松本 有右 (八王子薬剤センター)【東京都】
- 森田 豊 (エルメッドエーザイ株式会社)
- 山本 信夫 (公益社団法人 日本薬剤師会会长)
- 横井 正之 (パスカル薬局)【滋賀県】
- 脇山 尚樹 (第一三共プロファーマ株式会社)
- 渡邊 真知子 (帝京大学医学部附属病院)
- 渡邊 美智留 (武藏野大学)

平成 27・28 年度代議員選挙当選者（213 名）

(五十音順、敬称略)

青山 隆夫	赤木 祐貴	赤瀬 朋秀	厚田 幸一郎	有森 和彦
有吉 範高	粟屋 敏雄	飯原 なおみ	家入 一郎	池末 裕明
池田 博昭	池田 義明	池田 龍二	石澤 啓介	石田 和久
出石 啓治	井関 健	伊東 明彦	伊藤 清美	伊東 弘樹
伊藤 由紀	伊藤 譲	猪爪 信夫	今村 知世	岩本 卓也
上野 裕之	内田 享弘	江頭 伸昭	遠藤 雅之	大井 一弥
大倉 輝明	大谷 壽一	大谷 道輝	大野 能之	大林 恭子
大森 栄	岡田 裕子	岡野 善郎	奥田 真弘	小口 敏夫
尾鳥 勝也	折井 孝男	賀川 義之	笠師 久美子	桂 敏也
加藤 勝義	加藤 裕芳	亀井 浩行	萱野 勇一郎	川勝 一雄
川上 純一	川久保 孝	川添 和義	河原 昌美	川村 和美
神林 泰行	木津 純子	木村 和哲	木村 健	木村 利美
金 啓二	工藤 賢三	倉田 なおみ	黒川 陽介	黒澤 菜穂子
黒山 政一	栗原 晶子	栗原 健	濃沼 政美	幸田 幸直
後藤 千寿	後藤 伸之	小林 正紀	小林 道也	崔 吉道
齊藤 嘉津彦	齋藤 秀之	齊藤 浩司	佐賀 利英	阪口 勝彦
佐々木 忠徳	佐々木 均	佐藤 淳也	佐藤 真由美	塩川 満
下枝 貞彦	白石 正	菅原 満	杉浦 宗敏	杉山 正
鈴木 貴明	鈴木 洋史	鷺見 正宏	千堂 年昭	高田 勝利
高田 龍平	高野 幹久	高橋 朗	高橋 浩二郎	高橋 弘充
高橋 賢成	高柳 理早	高山 明	竹内 尚子	竹内 裕紀
武田 泰生	田崎 嘉一	田中 昌代	谷川原 祐介	塚本 仁
継田 雅美	辻 泰弘	寺岡 麗子	寺島 朝子	寺田 智祐
寺町 ひとみ	藤 秀人	徳永 仁	富岡 佳久	富田 国男
豊口 稔子	内藤 隆文	直良 浩司	仲佐 啓詳	中島 克佳
中嶋 幹郎	中島 由紀	長瀬 幸恵	永田 将司	中西 弘和
中村 敏明	中村 智徳	中村 暢彦	中村 浩規	中村 裕義
中村 安孝	中山 季昭	並木 路広	新岡 丈典	西口 工司
西澤 健司	西田 英之	西原 雅美	野田 幸裕	橋田 亨
長谷川 敦	畠中 由香子	花田 和彦	花輪 剛久	濱 敏弘
早狩 誠	林 稔展	林 昌洋	早勢 伸正	平木 洋一
平田 純生	平野 剛	深津 祥央	藤田 行代志	藤戸 博
二神 幸次郎	本間 真人	前田 賴伸	槇本 博雄	真坂 瓦
増田 智先	松浦 克彦	松尾 宏一	松木 俊明	松下 良
松田 浩明	松永 民秀	松原 和夫	松原 肇	松久 哲章
眞野 成康	眞野 泰成	三浦 崇則	三浦 昌朋	三角 紳博
峯村 純子	三宅 健文	宮崎 長一郎	宮村 重幸	宮本 篤
名徳 優明	村井 ユリ子	村木 優一	村田 実希郎	村田 亮
室井 延之	望月 真弓	本屋 敏郎	百瀬 泰行	森田 邦彦
八重 徹司	安原 真人	矢野 育子	矢野 良一	山田 清文
山田 武宏	山田 英俊	山田 安彦	山本 康次郎	山元 俊憲
山本 雅人	湯川 栄二	横山 晴子	吉田 久博	吉村 知哲
脇屋 義文	渡部 一宏	渡邊 裕之		